



主催：コープトラベル北見みわ店
企画：石北沿線ふるさとネットワーク

オホーツク「黄金郷」の時代をたずねる

金山と森林鉄道、4つの産業遺産めぐり

(滝上町：濁川森林鉄道跡 紋別市：鴻之舞鉱山跡 遠軽町丸瀬布：武利意森林鉄道跡 遠軽町生田原：北の王鉱山跡)

大正の時代から戦後復興を果たす昭和30年代半ばまで、オホーツクは「黄金の時代」ともいえる繁栄の中にありました。「東洋一の金山」と謳われた鴻之舞鉱山は最盛期の昭和17年、14,640人の人口を抱えました。生田原町(現・遠軽町)の「北の王鉱山」は北海道を代表する建築家田上義也らによって、都市設計とともに理想の「黄金郷」として開発されました。しかしこれらの「黄金郷」は今やその遺構さえ朽ち果てようとしています。

オホーツクの最も活力ある時代を担ったのは林業です。7つの森林鉄道がオホーツクの山々から木材を切り出し、国鉄によって全国に運ばれ、日本の近代化と戦後復興を支えました。しかし石炭と木材から石油とコンクリートに替わることでもたらされた高度経済成長は、オホーツクのそして北海道の衰退の端緒となったのです。

私たちはこのツアーを通し、産業遺産・近代化遺産をかつての繁栄への郷愁としてではなく、衰退の歴史からオホーツクの未来への教訓を見出すものになりたいと思っています。

今まさに存続が危ぶまれるJR石北線を将来にわたり存続させるためには、沿線観光とオホーツク観光の新たな創造が必要です。私たちはこのツアーを今までにない新たなオホーツク観光への提案として実施します。



開催日 2017年11月3日(金)～4日(土)
募集定員 25名
旅行代金 北見発着28,300円(網走発着31,000円 旭川発着25,700円 札幌発着30,700円)
交通費・宿泊費・入浴費・食事代・ガイド料・保険料・資料代を含みます。

申込み・問い合わせ

10月15日(日)までに、石北沿線ふるさとネットワークへお願いいたします。

FAX: 0157-31-0373 携帯090-9524-9315 (長南 ちょうなん)

メール: gingasen-e999@violet.plala.or.jp

ツアー行程表 (※この行程はJR及び公共交通を最大限利用することをめざし構成しています。)

11月3日(金)

(札幌・旭川発)		(網走・北見発)
札幌駅 6:56	JRオホーツク1号に乗車*	網走駅 5:56 JRオホーツク2号に乗車
旭川駅 8:35	JRオホーツク1号に乗車	北見駅 6:46 JRオホーツク2号に乗車
上川駅 9:16		上川駅 9:01

↓

上川駅	9:30	貸切バスに乗車 車内オリエンテーション
滝上	10:20	濁川森林鉄道探索開始 「滝上森林鉄道を調べる会」がガイド
	12:30	月のチーズとフーズラのパンのハーブランチ&森林鉄道セミナー
滝川発	14:00	貸切バスに乗車
鴻之舞	14:40	鴻之舞鉱山跡探索 元鴻之舞居住者会「鴻友会」がガイド
鴻之舞発	16:00	貸切バス
生田原	17:30	ホテルノースキング宿泊 「えんが⑦る愛食フェア」特別メニューの夕食 北の王鉱山&森林鉄道セミナー

11月4日(土)

	8:30	北の王金山跡探索開始 町内在住者がガイド ※足場の悪い場所を歩きますので、運動靴と雨具が必要です。
生田原駅	11:21	JR快速きたみに乗車
丸瀬布駅	12:02→12:05	町営バスに乗車
マウレ山荘	12:25	
		「えんが⑦る愛食フェア」特別メニューランチ&温泉入浴 武利意森林鉄道跡探索と北海道遺産雨宮21号特別乗車 夢里塾がガイド
	16:25	町営バスに乗車
丸瀬布駅着	16:45	

	↓		↓		
丸瀬布	16:52	高速バスえんがる号に乗車	丸瀬布駅	17:24	JR快速きたみに乗車
旭川駅着	18:50		北見駅着	18:58	
旭川駅	19:00	JRカムイ44号に乗車			↓JR普通列車4671Dに乗換
札幌駅着	20:25		網走駅着	20:24	

※札幌-旭川間は「Sきっぷ」(自由席往復割引きっぷ)の利用になります。途中下車は前途無効です。

参加申込書 (FAX用) 申し込み先: 0157-31-0373まで

※北の王鉱山跡の探索では足場の悪い場所を歩くことをご了解の上、お申し込みください。

私はJR石北線沿線応援ツアー「オホーツク・「黄金郷」の時代をたずねる」		2017年 月 日	
に以下の通り申し込みます。			
代表者氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日
代表者住所		連絡先電話番号	

同行者

氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日
氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日
氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日